



# 遊佐高かわらばん

山形県立遊佐高等学校

平成 28 年 6 月号

## 遊佐高校 創立 90 周年

### この号の内容

- 1 校長挨拶
- 2 学校設定科目  
「デュアル実践」スタート
- 3 1 年次生：遊佐高ライフスタート!!
- 4 2 年次生：系列での学習がスタート
- 5 3 年生：進路に向けて本格始動!



桜満開の下を登校



入学式 新入生 40 名



開講式 決意表明

## 地域の未来を担う人材の育成を目指して

校長 鈴木 まゆみ

本校は、昭和 2 年に地域勤労青年の人材育成を目的に遊佐実業公民学校として設立され、昭和 23 年に現在の遊佐高等学校となりました。以来、遊佐町とともに歩みを重ね、本年度で創立 90 年という節目の年を迎えました。「地域に学び 地域を元気にする学校」として、地域の未来を担う人材の育成を目指し、教育活動に取り組んでおります。

今年度は、お陰さまで、定員いっぱい 40 名の新入生を迎え、総合学科 1・2 年次生各 1 学級、普通科 3 年生 1 学級、全校生徒 95 名でスタートしました。総合学科 2 年目となり、地域共生系列に設定している半年間の長期インターンシップ「デュアル実践」の授業も始まりしました。この授業をとおして、自分には何が出来て、何が足りないのかを考え、何を身に付けなければならないのかを探り、行動に繋げてほしいと考えています。他にも、本校では、地域を学びのフィールドとした社会的体験やフィールドワークを取り入れた「遊佐の自然と文化」、「奥の細道鳥海ツーデーマーチ」などの地域行事と連携したボランティア活動など恵まれた自然環境、教育環境を活かした教育活動を行っています。

今年度も「進んで学び、自ら考え、たくましく行動する」という校訓のもと、保護者や地域の皆様と共にこれまで築いてきた輝かしい伝統を継承しつつ、新たな展望を見据えながら本校発展に努めてまいります。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

## 学校設定科目

### 「デュアル実践」スタート

この「デュアル実践」は、半年間毎週水曜日に終日、受入事業所でインターンシップを行う授業です。今年度は、2 年次生 19 名の内、13 名が選択し、町内の 12 事業所で実習を行っています。去る 4 月 13 日に開講式を行い、県教育委員会やデュアル実践運営委員会、受入事業所、保護者、教職員が見守る中、生徒一人ひとりが実習に臨む決意を述べました。

1 年次の 3 学期に実習希望事業所に出向き面談をしていただいたり、外部講師よりビジネスマナーの基本を学んだり準備を進めてきました。実習は、4 月 20 日から 9 月まで、12 日間行われます。受入事業所には緑と白ののぼり旗を立てていただいています。町内で見かけましたら、是非、励ましの言葉を掛けていただきますようお願いします。

なお、今年度の入学生が 40 名ですので、来年度はこの授業の選択者数も倍増すると考えております。町内の事業所の皆様には受入についてご検討をお願いいたします。



## 1年次生： 遊佐高ライフスタート!!

1年次生40名



4月8日、各中学校から、晴れて遊佐高校生となった40名の生徒が1年1組に集結しました。その表情はどこか中学生のあどけなさが残るものの、希望に満ちた顔つきです。入学当初は不慣れな高校生活や、新しい仲間戸惑いもあったようですが、約二ヶ月で、男子23人、女子17名は、個性溢れる、そして、明るく活発な生徒になってきました。高校生活は勉強が何より大変になりますが、日々の授業を大切に、やるべきことをしっかりできる生徒になっていくことを期待しています。また、学校行事や地域の活動を通し、仲間を思いやる、何事にも一生懸命になれる遊佐高生を40名で目指していきたいと考えています。そして、一生に一度しかない遊佐高ライフを精一杯楽しみたいです。

## 2年次生： 系列での学習がスタート

2年次生19名

2年次生になった総合学科1期生はいよいよ系列に分かれて学習が始まりました。地域共生系列ではデュアル実践が本格スタートしました。今までにはない経験を通して、大きく成長することが期待されています。教養系列は進学を意識した学習に取り組んでいます。6月下旬には仙台方面に学校見学に行ってきます。遊佐高校の総合学科でなければ経験できないことがたくさんあります。

また、「総合的な学習の時間」～遊佐の自然と文化～では、八ツ面川でのフィールドワークで環境に敏感なイバラトミヨの生態を調査しています。12月にはその調査結果を発表したいと考えています。



イバラトミヨの生態調査

## 3年生： 進路に向けて本格始動！

3年生36名



卒業生の早瀬あやさんと



進路室にて学校・企業調べ

いよいよ3年生の進路実現に向けての活動が本格スタートです。これまで積み上げてきたことを活かしながら、目標に向け取り組みを進めています。

4月には、進学予定者、就職予定者の2グループに分かれ希望する学校・企業についての調べ学習を行いました。進学者においては学校の教育方針、選抜方法、サポート体制、奨学金等について、就職者においては、企業の経営理念、仕事内容、採用・選抜方法等々各自が積極的に調べ理解を深めました。

5月からは進学・就職とも個別に小論文・作文指導、また、実際の履歴書用紙を用いて、氏名・住所・資格取得内容・諸活動について下書きから清書までの書き方の練習を始めました。

6月に入ると面接練習も始まります。服装・頭髪を整え、本番を意識して、緊張した場面でもきちんとした受け答えができるよう取り組みを強化していきます。達成まで全員で頑張っていきます。